



# 芙蓉

教育目標「立志・鍛錬・協調」

## 自立・自律、安心・安全・声

校長 木村知広

1学期がスタートして、およそ1ヶ月が経ちました。この間、通常の授業に加え、各種オリエンテーションや健康診断、部活動仮入部等々があるなど、あっという間に過ぎていったことと思います。しかし、より良い学校生活を築こうとする皆さんの意識がとても高いおかげで、授業も委員会・部活動等も順調に進んでいます。皆さん、本当に良く頑張ってくれてありがとうございます。



さて、この1ヶ月間の中で、私から皆さんに伝えてきた、「今後大切して欲しいこと」を改めて振り返りたいと思います。

まずこの一年間を通して一人一人が大切にして欲しいと伝えたことは、『自分のことは自分でやるという「自立」と、自分の心と言動をコントロールする「自律」を大切にして、目標の実現に向けて取り組む』ということです。特に「自立・自律」に関する次の4点が大切です。

- 自分のことは自分でやること (人のせいにならない)
- 目標を常に見据え、自ら学び・考え・判断し・責任をもって行動すること
- 自らの言動を常に振り返り、自分を信じ、ねばり強く挑戦を続けること
- 違いを認める心、思いやりの心、感謝の心をもって、多様な人と協働すること

また、この「自立・自律」を大切にして取り組む中で、「思い通りに進まない・どうしたらよいのか?」と感じたときは、一人で悩まず、ぜひ先生方や友人に相談するようにしてください。

一方で、赤塚二中全体として大切にして欲しいと伝えたことは、全校生徒が生き生きと学ぶことができるように「安心・安全」を確保することです。そして、その安心安全を確保するために、一人一人が日常生活で大切にして欲しいとは「声」です。声は出すこと・聴くことがあります、具体的には次の声を出すこととその声をしっかり聴くことが大切です。

- ◆次の声を出すことを大切にする
  - あいさつする声 ○人を励ます・支える声 ○ありがとう・ごめんなさいの声
  - 自分の考えを伝える声 ○SOSを出す声 ○合唱
- ◆人の声を聴く(受け止める)ときに大切にする
  - 話を遮らず最後まで聴く ○相手を不快にさせない態度で聴く
  - 目で話しを聴き、心の声を聴く



冒頭にお話しましたが、今皆さんは本当に良く頑張ってくれているおかげで、安心安全な学校生活を築いてくれています。

しかし、この時期は、新しい学校生活に慣れてきたことから当初の緊張感が緩み始めたり、修学旅行・運動会等の準備や部活動の大会などで疲れが出てくる頃ではないかと感じています。

そこで、今一度、学校生活の中で大切にすべき上記のことを確認し、学校行事や部活動、学級・学年、個人の目標実現に向けて取り組むとともに、全校生徒が生き生きと学ぶことができるように安心・安全な学校生活を確保することに努力して欲しいと思います。

今後も継続した皆さんの頑張りを期待しています。

## 学校行事等の告知

本校ホームページの赤二中日記では、学校行事等の様子を公開しています。

右のQRコードもしくは下記のURLからご確認ください。

<https://www.ita.ed.jp/swas/index.php?id=1320142&frame=weblog>



赤二中日記

## 学びのエリア研修会

5月8日に成増小学校・成増ヶ丘小学校の先生方を本校にお迎えし、研修会を行いました。中学校の各教科の授業を参観していただいた後に、「9年間を見通した各教科の指導方法」について熱心に熟議を行い、研鑽を深めました。

今後も学びのエリア内の学校同士で連携を深め、より良い教育活動の在り方を模索していきます。



## 地域清掃

5月12日には、毎月恒例である生徒会・CS委員会主催の地域清掃を行いました。生徒の皆さんが、より美しい地域にしようと、一つ一つトングを使って丁寧にゴミを拾うなど、一生懸命に清掃活動に取り組む姿勢に毎回感動しています。

また、このような生徒の姿をみた地域の方からも「ご苦労様です。ありがとう。」とお褒めの言葉もいただくことができ、生徒も喜んでいました。本当に参加してくれた生徒の皆さん、地域の皆様、ありがとうございました。

【今後の予定】ぜひ、保護者・地域の皆様方もお気軽にご参加いただけたらと思います。

令和6年 6月 9日(日)・ 7月 14日(日)・ 9月 8日(日)・ 10月 13日(日)  
11月 3日(日)・ 12月 8日(日)

令和7年 1月 12日(日)・ 2月 9日(日)・ 3月 9日(日)

◇集合場所 午前7時45分 赤塚第二中学校昇降口

※当日、朝6時の時点で雨天の場合は、中止となります。

6時以降に中止と判断した場合はホームページに掲載します。

◇時 間 午前7時50分～午前9時00分



## 開校記念日

5月1日に本校78回目の開校記念日を迎えました。開校以来、地域・保護者の方々や卒業生・在校生の思いによって、様々な変化・成長を遂げてきました。主な出来事を振り返ります。

- ・昭和22年(1947年) 赤塚第二中学校を赤塚小学校内に設立[5月1日]
- ・昭和24年(1949年) 赤塚小学校より現在地に移転・校章改訂(現在の校章)[9月]

※現在の校章は、アンケートなどをもとに、芙蓉が地域に大層多かったことにくわえ、校章にもあることから、芙蓉の花の五弁の中に中学校の中を模したデザインに変更した歴史があります。このような経緯から、本校では、『芙蓉』というキーワードを大切にし、学校だよりや和室の名称に使われるようになっていきます。

- ・昭和35年(1960年)「風かおる」塑像除幕式[9月15日]

※昇降口正面にあるブロンズ像『風かおる』は、当時息子さんが在籍していた彫刻家の柴田呵赤さんから、「息子の卒業を機会に私の制作した像を贈りたい」という好意あるお申し出を受けるとともに、PTAの方々のご協力により当時の体育館正面に設置されましたものです。この経緯から『風かおる』というキーワードも大切にしており、PTA広報誌の名称にも使われるようになっていきます。

- ・昭和56年(1981年) 標準服改訂実施(現在の標準服)
- ・平成25年(2013年) 新校舎使用開始(現在の校舎)

◎代々の先輩方から引き継がれているものは、目に見えるものだけではありません。例えば2013年設立以来、綺麗な校舎を維持できているのは、美しい校舎を後輩に残そうとする心、後輩に背中を語ることができる先輩になろうとする心、集団美や安心・安全といった精神が引き継がれているから、今でも綺麗なのです。脈々と受け継がれてきた精神と伝統を心に刻み、未来に向けて赤塚第二中学校をさらに発展させていこうとする強い気持ちをもって、学校生活を送りましょう。